

1回切り(ちょきん)・線で切り分ける
りんごのき

おうちのかたへ

9

おうちのかたが下の部分を切りはなしてから、一つずつお子さんに切らせませす。はじめはおうちのかたが紙を持ち、慣れたらお子さんが自分で持つようにします。



できあがり

はじめる まえに をきって もらいましょう。

の をきりましょう。
きに りんごをおきましょう。



3 / りんごのき

おうちのかたへ

はさみの刃が紙に対してななめに当たるとよく切れません。「はさみガイドシール」を利用して、垂直になっているか、ときどき確認しましょう。



さいしよに おうちのかたにきって もらいましょう。



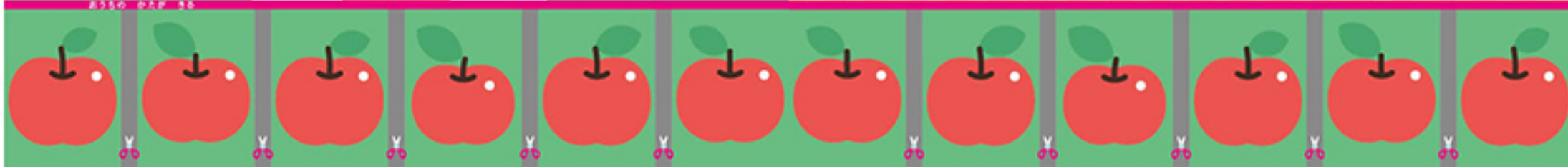
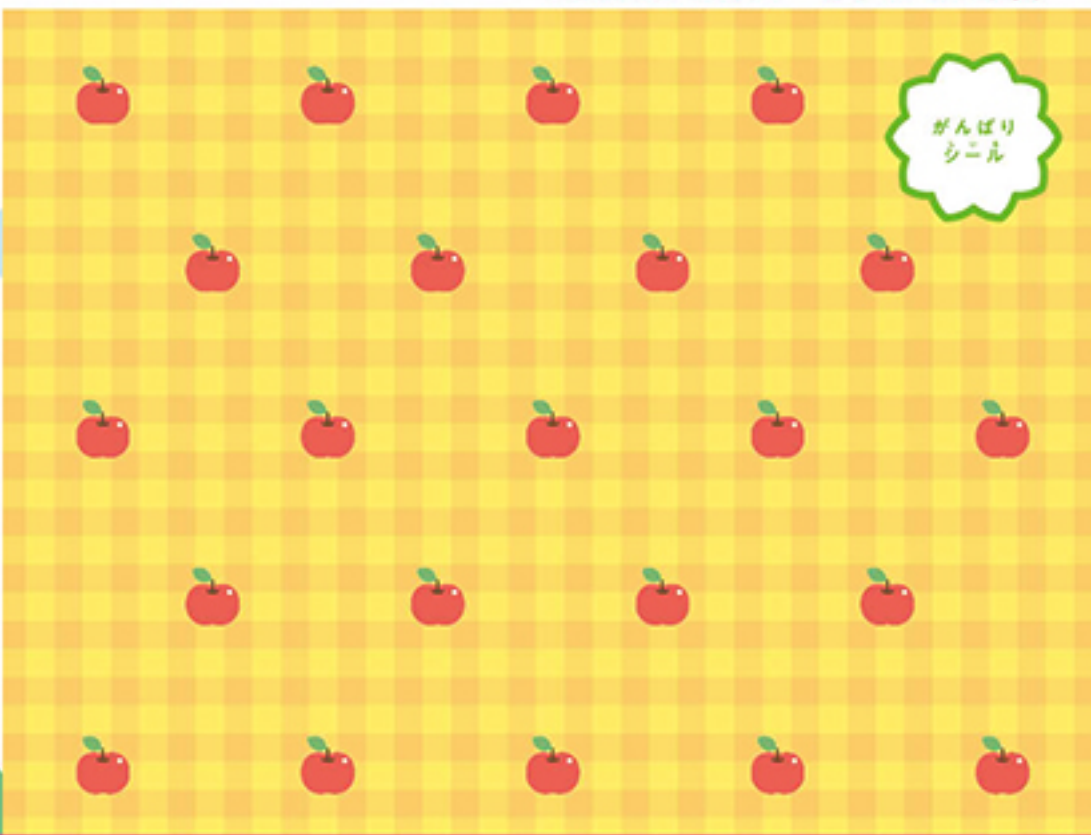
ちょきん、ちょきん、とはしから きります。

ちょきちょきトレイのういで きったら、ちらからないよ。



きの うえに りんごをおきましょう。

できたら、がんばりシールをはりましょう。



10 / おすし

直線・連続切り(ちょき ちょき ちょき…)

をきってから、をきりましょう。おすしをならべましょう。



長い直線を切ったあとに、短い線で切り分けます。切れたら、おすしを並べて遊びます。表裏で12種あるので、おすしの名前や好きなものを聞いても楽しい遊びになります。



できあがり

10 / おすし

長い直線を連続して切る練習です。1回切ったら、はさみは少し開けたままで紙をずらし、持つ位置も変えて2回目を切り、またずらして切る…をくり返します。



ながい せんからきります。

ほそながい かみができます。

ひとつずつ、ちょきちょきトレイのうえできりましょう。

できたら、がんばりシールをはりましょう。

がんばりシール



曲線・連続切り(ちよき ちよき ちよき...)

を きりましょう。
チャーシューと、たまごを のせましょう。

ひだりさきの ひとは、
うらの えを みて
きりましょう。

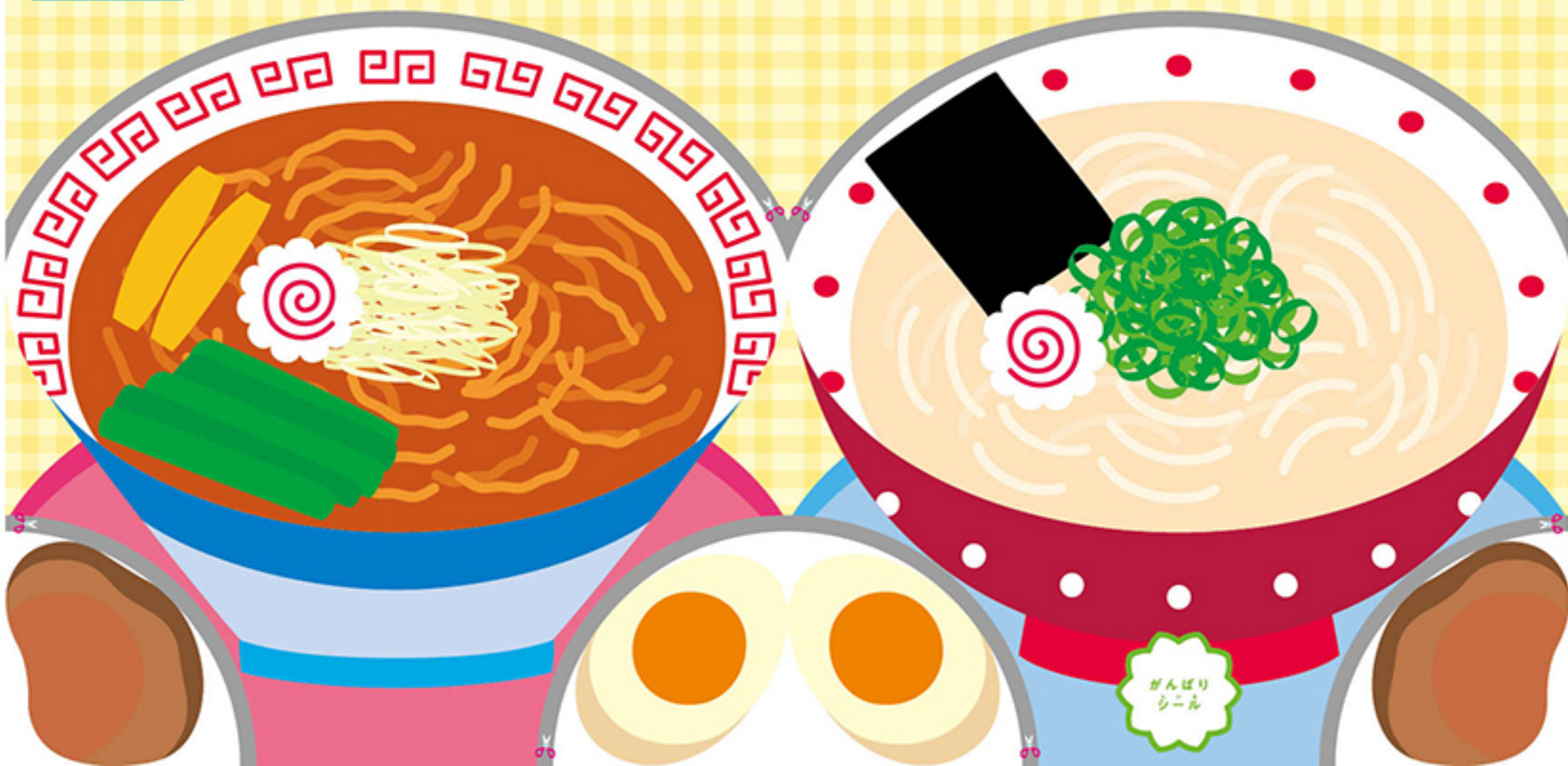
どんぶりふちの長い曲線と、下にある2本の短い曲線を切ります。曲線は、紙を回すように進めながら、はさみの刃元を使って、少しずつ切るのがコツです。



時間はかかっても、ていねいに切るようにご指導ください。直線を切るときよりもゆっくりはさみを閉じると、紙を持つ手に余勢が出てきて、うまく回せるようになります。



できたら、がんばりシールをはりましょう。



切りぬく

26 / たんじょうびケーキ

おうちのかたへ

55

大きなケーキでまるい形を切る練習です。切る前に「わあ、おいしそうなケーキだね。」などと楽しむことも大切です。おうちのかたがお手本として切り方を見せてもよいです。



できあがり

を きりましょう。

ひだりさきの ひとは、
うらの えを みて
きりましょう。

56

26 / たんじょうびケーキ

おうちのかたへ

円を切る場合は、はさみは固定して、紙を回すように動かして切るようにしましょう。紙を持つ位置も「持つところを、ずらそうね。」と、ときどきアドバイスしてください。



できたら、がんばりシールをはりましょう。



35 / きれいな さかな

を きりましょう。

ひだりさきの ひとは、
うらの えを みて
きりましょう。

魚の形を切りぬきます。今まで練習してきた直線、曲線の切り方を思い出しながら、できるだけ線にそってきれいに切るようにしましょう。お子さんのがんばりをほめてください。



できあがり

35 / きれいな さかな

魚の背びれのあたりが、とりわけ難しいところです。はさみをパチンと閉じると切りすぎになるので、途中で止め、向きを変えてから、また切るように声かけしましょう。

できたら、がんばりシールをはりましょう。

がんばり
シール

